

衛研第3 - 43号
平成29年 1月25日

感染症発生動向調査事業
各関係機関の長様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。
なお、今週は下記の内容を含んでいます。

記

1. 今週の県内情報
2. インフルエンザ流行情報
3. 今週の注目される定点把握対象疾患の推移（グラフ）
4. 今週の全数把握対象疾患の報告数、累計
5. 今週の定点把握対象疾患の報告患者数、定点当たり報告数
6. 全国及び関東情報
7. 今週の流行状況

担当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当
電話 0493 - 59 - 9325
FAX 0493 - 59 - 9613
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 平成 29 年 第 3 週 (平成 29 年 1 月 16 日~平成 29 年 1 月 22 日)

今週の注目される疾患

図は次ページ以降に掲載

全数把握対象疾患では、一類、二類（結核を除く）の届出はなかった。三類感染症は、腸管出血性大腸菌感染症 1 人の届出があった。四類感染症は、デング熱 2 人、レジオネラ症 1 人の届出があった。五類感染症は、アメーバ赤痢 2 人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 人、後天性免疫不全症候群 1 人、侵襲性肺炎球菌感染症 5 人、水痘（入院例）1 人、梅毒 4 人の届出があった。

定点把握対象疾患では、インフルエンザ(20.21 38.51 : 図 1, 2, 3, 4)の定点当たり報告数は、前週より大きく増加し、県全体で警報開始基準値(定点当たり 30.00)を超えた。保健所別では、熊谷(18.69 50.23)、川越市(18.46 46.23)保健所管内で大きく増加し、鴻巣(46.63)保健所管内からの報告が多く、今後も、更なる流行には注意が必要である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(1.87 2.83 : 図 6)の定点当たり報告数は、前週に引き続き増加した。保健所別では、全保健所管内から報告があり、春日部(4.00 5.83)保健所管内で大きく増加し、熊谷(6.00)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、3~8歳で全体の66.9%を占めている。感染性胃腸炎(6.22 6.91)の定点当たり報告数は、前週より微増した。保健所別では、熊谷(12.78)、坂戸(9.83)、川口(9.75)保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告対象疾患では、流行性角結膜炎 16 人の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、マイコプラズマ肺炎 5 人、クラミジア肺炎 1 人、インフルエンザ（入院）30 人(前週 43 人)の報告があった(図 5)。

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類感染症	報告なし	
二類感染症	報告なし（結核を除く）	
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1 人（類型 患者、血清型 O26）
四類感染症	デング熱	2 人（推定感染地域 国外 2 人）
	レジオネラ症	1 人（病型 肺炎型）
五類感染症	アメーバ赤痢	2 人（病型 腸管アメーバ症 1 人、 腸管及び腸管外アメーバ症 1 人）
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 人（血清群 不明）
	後天性免疫不全症候群	1 人（病型 その他）
	侵襲性肺炎球菌感染症	5 人
	水痘（入院例）	1 人（病型 検査診断例）
	梅毒	4 人（病型 早期顕症 期 1 人、早期顕症 期 2 人、 無症状病原体保有者 1 人）

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。
 衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613
 e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

インフルエンザ流行情報

今週のインフルエンザの定点当たり報告数(38.51)は、過去3年間の同時期で最も多く、前週からの増加(20.21 → 38.51)の状況も急激であり、今後も更なる流行に注意が必要である(図1)。保健所別では、全保健所管内で増加し、熊谷(18.69 → 50.23)、川越市(18.46 → 46.23)保健所管内で大きく増加した(図2)。警報開始基準値(30.00)を上回った保健所は12保健所であり、前週の1保健所管内から大幅に増加した(図3)。また、病原体サーベイランスで確認されている県内の流行ウイルスはA香港型である(表1)。

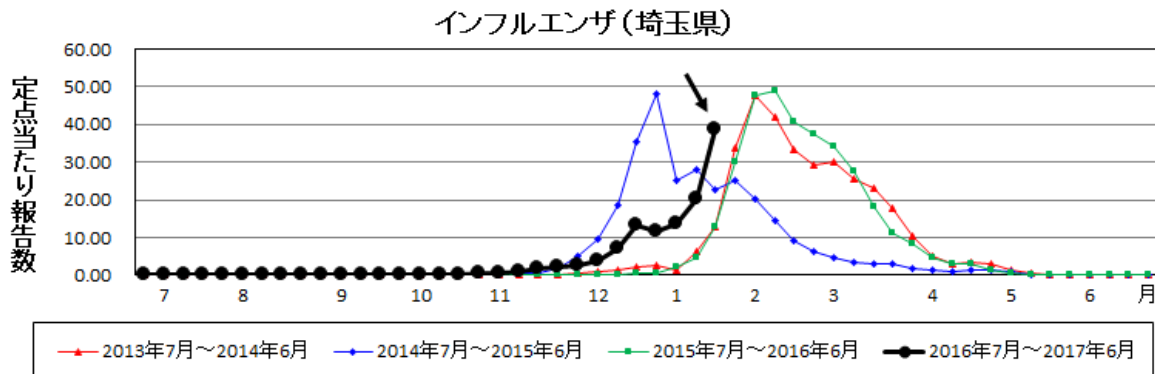


図1 インフルエンザ 定点当たり報告数の推移 (2013年7月～)

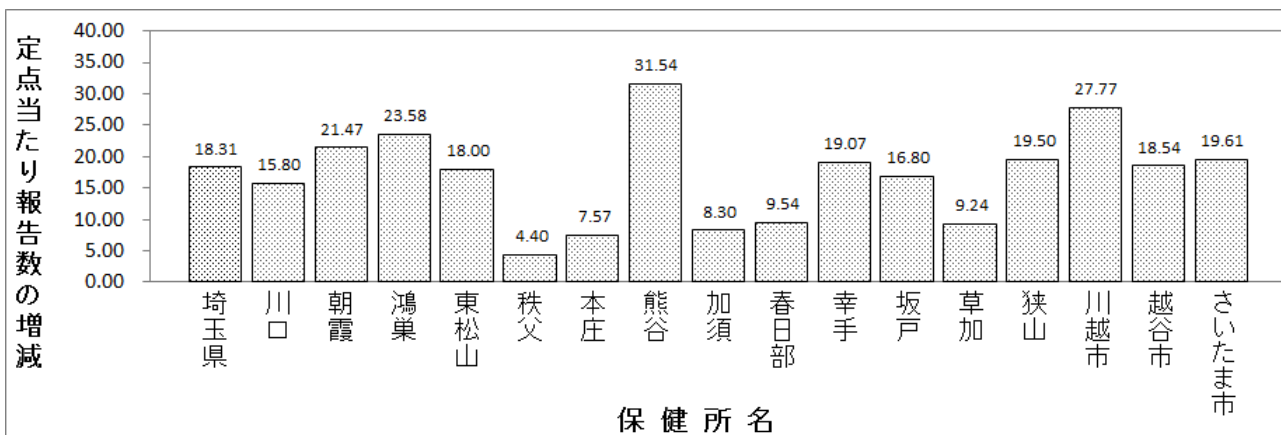


図2 保健所別 定点当たり報告数の増減 (2017年2週と3週の比較)

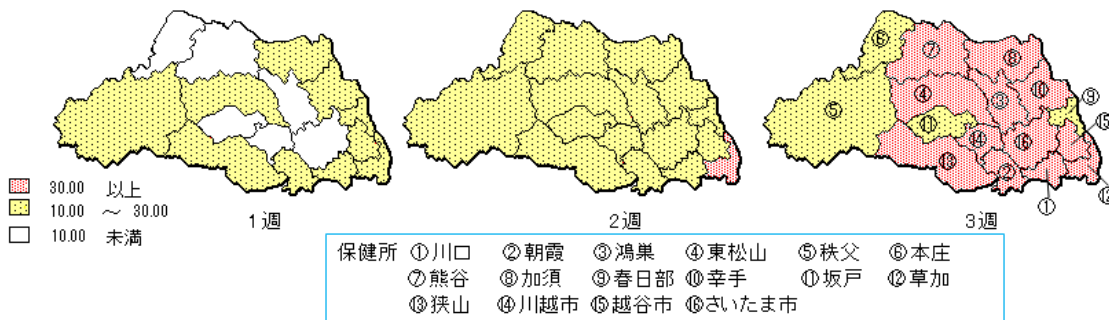


図3 保健所別 定点当たり報告数の推移 (2017年1週～3週)

インフルエンザ流行情報（続き）

20歳未満の年齢階級別の患者数は、第3週は5-9歳が2,819人と最も多く、次いで0-4歳の1,783人、10-14歳の1,765人であった(図4)。

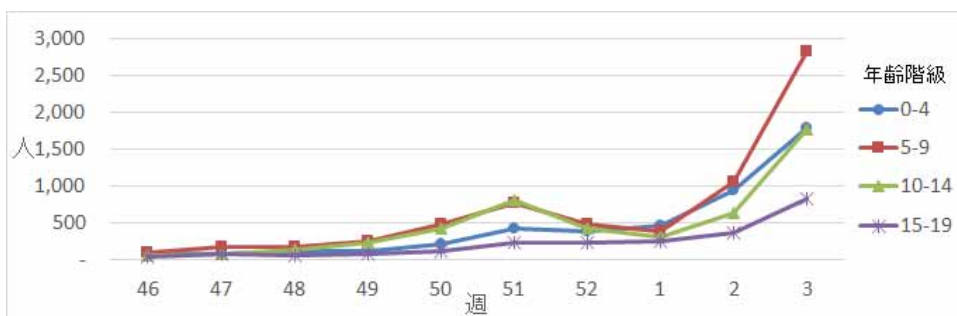


図4 年齢階級別(20歳未満) 報告患者数の推移 (2016年46週～2017年3週)

基幹定点報告対象疾患のインフルエンザ入院は、基幹定点8カ所から30人の報告があった。年齢階級別では70歳以上が17人、0-4歳、5-9歳が各5人、10-19歳が2人、30-39歳が1人であった(図5)。

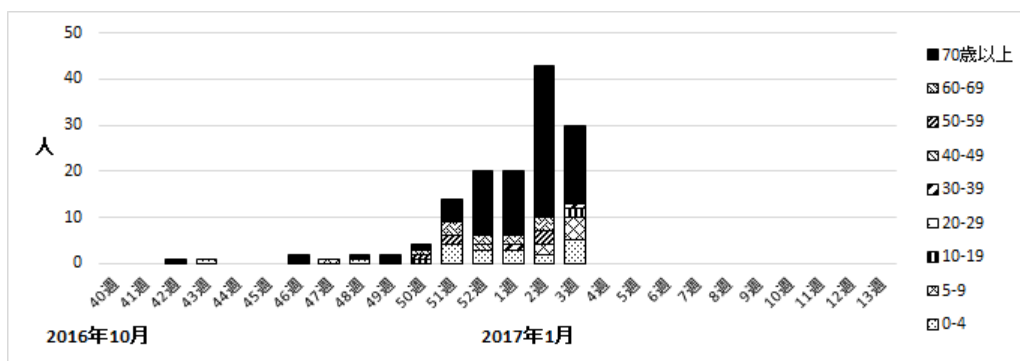


図5 今シーズンのインフルエンザ入院 年齢階級別報告数 (第40週～)

表1. 第52～3週に採取された検体からのインフルエンザウイルス検出数

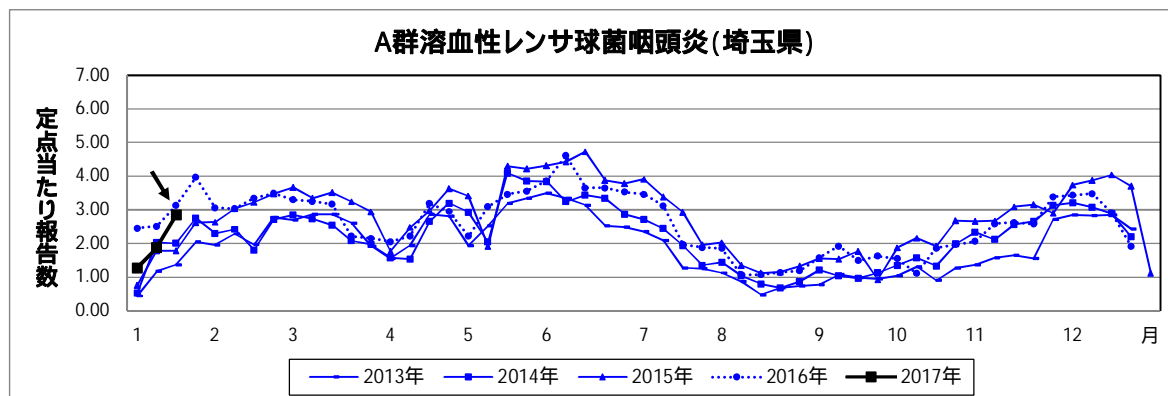
型	52w	1w	2w	3w	4週の合計
AH1pdm09	1	-	-	-	1
AH3	8	24	22	6	60
Bビクトリア系統	1	1	2	1	5
B山形系統	-	2	1	-	3

(-:0)

第52週(12月26日～1月1日)以降の4週間に、13保健所管内の病原体定点で採取された検体からのインフルエンザウイルスの検出は69件で、A香港型(AH3)が60件と87.0%を占め、A香港型主流の流行が継続している(表1)。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図6 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第3週)

(2017年1月24日 15:00集計)

	今週 届出	累 計	2016年 累計		今週 届出	累 計	2016年 累計
一類感染症							
エボラ出血熱				ペスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
二類感染症							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核*	-	-	1372	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
三類感染症							
コレラ				腸チフス			2
細菌性赤痢			11	パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症	1	2	174				
四類感染症							
E型肝炎		1	15	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ(H5N1を除く)			
A型肝炎			6	ニパウイルス感染症			
エキノкокクス症				日本紅斑熱			
黄熱				日本脳炎			
オウム病				ハンタウイルス肺症候群			
オムスク出血熱				Bウイルス病			
回帰熱				鼻疽			
キャサナル森林病				ブルセラ症			
Q熱				ベネズエラウマ脳炎			
狂犬病				ヘンドラウイルス感染症			
コクシジオイデス症				発しんチフス			
サル痘				ボツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			
重症熱性血小板減少症候群				野兔病			
腎症候性出血熱				ライム病			
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			
チクングニア熱			1	レジオネラ症	1	2	89
つつが虫病			1	レプトスピラ症			
デング熱	2	2	13	ロッキー山紅斑熱			
五類感染症							
アメーバ赤痢	2	6	44	侵襲性肺炎球菌感染症	5	10	108
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)			7	水痘*	1	1	9
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		2	50	先天性風しん症候群			
急性脳炎		2	38	梅毒	4	6	190
クリプトスポリジウム症				播種性クリプトコックス症			8
クロイツフェルト・ヤコブ病			5	破傷風			4
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	21	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
後天性免疫不全症候群	1	1	40	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			9
ジアルジア症			1	風しん		1	4
侵襲性インフルエンザ菌感染症		1	9	麻しん			8
侵襲性髄膜炎菌感染症			2	薬剤耐性アシネトバクター感染症			7
指定感染症	該当疾患は無し						

水痘* : 患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)再掲 B型 C型 D型 その他
累計

累計は診断日で集計
* 2016年累計は暫定値です。
* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

保健所	報告患者数										保健所別										平成29年1月16日～平成29年1月22日									
	インフルエンザ #1	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	咽A群溶血性レンサ球菌	伝染性紅斑	手足口病	水痘	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎 #3	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(口炎)	インフルエンザ(入院)										
全	9,666	25	34	450	1,098	53	9	4	78	2	4	79	-	16	-	5	1	-	-	30										
川	38.51	0.16	0.21	2.83	6.91	0.33	0.06	0.03	0.49	0.01	0.03	0.50	-	0.39	-	0.50	0.10	-	-	3.00										
朝	33.52	0.81	0.19	3.19	9.75	0.50	0.13	-	0.50	-	0.13	0.94	-	1.40	-	-	-	-	-	-										
朝	836	-	5	43	75	6	-	-	11	-	1	12	-	1	-	-	-	-	-	3										
鴻	41.80	-	0.42	3.58	6.25	0.50	-	-	0.92	-	0.08	1.00	-	0.25	-	-	-	-	-	3.00										
鴻	886	2	3	30	81	1	-	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
東	46.63	0.17	0.25	2.50	6.75	0.08	-	-	0.42	-	-	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-										
東	250	-	-	15	43	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1.00	1.00	-	-	2										
山	31.25	-	-	3.00	8.60	-	-	-	-	-	-	0.80	-	-	-	-	-	-	-	2.00										
山	74	1	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1										
秩	14.80	0.33	-	0.33	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00										
秩	127	-	2	8	18	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
本	18.14	-	0.50	2.00	4.50	-	0.25	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
本	653	-	-	54	115	5	1	-	5	-	1	6	-	1	-	-	-	-	-	-										
熊	50.23	-	-	6.00	12.78	0.56	0.11	-	0.56	-	0.11	0.67	-	0.50	-	-	-	-	-	-										
熊	368	1	-	7	5	1	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
加	36.80	0.17	-	1.17	0.83	0.17	-	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
加	283	-	7	35	28	3	1	-	2	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-										
春	28.30	-	1.17	5.83	4.67	0.50	0.17	-	0.33	-	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-										
春	629	1	6	25	37	1	-	-	6	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3										
幸	44.93	0.11	0.67	2.78	4.11	0.11	-	-	0.67	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-	3.00										
幸	280	-	-	12	59	3	1	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1										
坂	28.00	-	-	2.00	9.83	0.50	0.17	-	0.33	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	1.00										
坂	753	1	1	16	64	6	1	1	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
草	44.29	0.09	0.09	1.45	5.82	0.55	0.09	0.09	0.36	0.18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
草	1,056	2	2	37	119	5	-	-	7	-	-	19	-	3	-	1	-	-	-	3										
狭	40.62	0.12	0.12	2.18	7.00	0.29	-	-	0.41	-	-	1.12	-	0.60	-	1.00	-	-	-	3.00										
狭	601	1	1	21	70	1	-	-	6	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-										
川	46.23	0.13	0.13	2.63	8.75	0.13	-	-	0.75	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-										
川	555	2	1	11	19	2	-	-	4	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	10										
越	42.69	0.25	0.13	1.38	2.38	0.25	-	-	0.50	-	-	0.13	-	1.00	-	1.00	-	-	-	10.00										
越	1,477	1	3	84	206	11	2	1	14	-	-	12	-	2	-	-	-	-	-	7										
さい	36.02	0.04	0.11	3.11	7.63	0.41	0.07	0.04	0.52	-	-	0.44	-	0.25	-	1.00	-	-	-	7.00										
さい	(- : 0.00)																													

#1 鳥インフルエンザを除く
#2 真菌性を含む
#3 オウム病を除く

1月 24日 13:00集計

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第3週 平成29年1月16日～平成29年1月22日)

	報告患者数												年齢別																									
	-6ヵ月			7-12ヵ月			1-4歳			5-9歳			10-14歳			15-19歳			20-29歳			30-39歳			40-49歳			50-59歳			60-69歳			70-79歳			80歳以上	
インフルエンザ #1	9,666	21	79	283	334	433	633	624	654	507	597	437	1,765	821	469	533	580	337	272	157	130																	
合計	9,666	21	79	283	334	433	633	624	654	507	597	437	1,765	821	469	533	580	337	272	157	130																	
RSウイルス感染症	25	4	7	5	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
咽頭結膜熱	34	-	1	10	7	2	8	3	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	450	-	2	12	18	36	58	56	60	56	35	27	62	6	22																							
感染性胃腸炎	1,098	6	37	100	87	82	90	58	85	68	67	46	175	54	143																							
水痘	53	1	-	3	5	5	9	8	8	2	2	2	7	-	1																							
手足口病	9	-	-	5	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-																							
伝染性紅斑	4	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-																							
突発性発しん	78	1	24	40	11	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-																							
百日咳	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-																							
ヘルパンギーナ	4	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-																							
流行性耳下腺炎	79	-	-	2	5	7	9	10	13	10	10	5	6	2	-																							
合計	9,666	21	79	283	334	433	633	624	654	507	597	437	1,765	821	469	533	580	337	272	157	130																	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																							
流行性角結膜炎	16	1	-	1	-	-	-	-	1	-	1	1	1	-	-	3	5	-	2	-	-																	
合計	16	1	-	1	-	-	-	-	1	-	1	1	1	-	-	3	5	-	2	-	-																	
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																							
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																							
マイコプラズマ肺炎	5	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-																							
クラミジア肺炎 #3	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																							
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																							
(入院)インフルエンザ	30	-	5	5	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-																							

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第1週

(1月2日～1月8日)

平成29年1月25日

インフルエンザの定点当たり報告数は第34週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は岐阜県(19.87)、秋田県(18.30)、愛知県(18.25)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は718例と前週と比較して増加した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢別では0歳(34例)、1～9歳(98例)、10代(27例)、20代(15例)、30代(16例)、40代(15例)、50代(25例)、60代(68例)、70代(138例)、80歳以上(282例)であった。

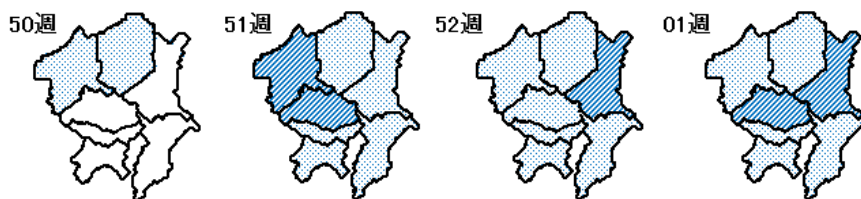
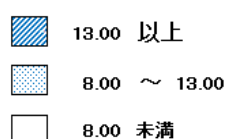
RSウイルス感染症の報告数は1,399例と第41週以降減少が続いている。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約79%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位2位は鹿児島県(0.78)、香川県(0.75)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は鳥取県(2.37)、山形県(2.30)、北海道(2.04)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は大分県(15.11)、福井県(12.45)、宮崎県(11.94)である。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は大分県(1.33)、宮崎県(1.25)、宮城県(1.24)である。手足口病の定点当たり報告数は第44週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は島根県(0.61)、宮崎県(0.53)、鹿児島県(0.51)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は宮崎県(0.81)、島根県(0.48)、福島県(0.43)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は新潟県(4.34)、山口県(2.75)、和歌山県(2.52)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は第50週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は岐阜県(2.80)、石川県(1.60)、愛知県(1.60)、福岡県(1.27)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は減少した。14県から23例報告があり、年齢別では0歳(5例)、1～4歳(11例)、5～9歳(4例)、10代(1例)、70歳以上(2例)であった。

<関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、茨城県(17.30)、埼玉県(13.55)からの報告が多い。

インフルエンザ



平成29年 01週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数 52,082 定点当たり 10.58	16,474 11.09	2,076 17.30	680 8.95	1,062 11.18	3,226 13.55	2,654 12.34	3,770 9.22	3,006 9.05
RSウイルス感染症	報告数 1,399 定点当たり 0.45	121 0.13	18 0.24	6 0.13	10 0.17	22 0.15	19 0.14	19 0.07	27 0.13
咽頭結膜熱	報告数 978 定点当たり 0.31	167 0.18	16 0.21	7 0.15	14 0.24	28 0.19	17 0.13	57 0.22	28 0.14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 3,316 定点当たり 1.06	931 1.00	83 1.11	39 0.81	68 1.17	192 1.28	198 1.47	231 0.90	120 0.58
感染性胃腸炎	報告数 16,671 定点当たり 5.31	4,206 4.52	537 7.16	147 3.06	296 5.10	707 4.71	598 4.43	1,083 4.20	838 4.07
水痘	報告数 1,781 定点当たり 0.57	480 0.52	48 0.64	15 0.31	22 0.38	92 0.61	67 0.50	117 0.45	119 0.58
手足口病	報告数 515 定点当たり 0.16	98 0.11	3 0.04	2 0.04	20 0.34	14 0.09	16 0.12	23 0.09	20 0.10
伝染性紅斑	報告数 280 定点当たり 0.09	82 0.09	11 0.15	2 0.04	3 0.05	9 0.06	16 0.12	34 0.13	7 0.03
突発性発しん	報告数 820 定点当たり 0.26	223 0.24	23 0.31	15 0.31	23 0.40	33 0.22	32 0.24	45 0.17	52 0.25
百日咳	報告数 18 定点当たり 0.01	3 0.00	-	-	-	-	1 0.01	1 0.00	1 0.00
ヘルパンギーナ	報告数 80 定点当たり 0.03	10 0.01	-	-	3 0.05	2 0.01	2 0.01	2 0.01	1 0.00
流行性耳下腺炎	報告数 2,608 定点当たり 0.83	411 0.44	15 0.20	6 0.13	35 0.60	90 0.60	40 0.30	73 0.28	152 0.74
急性出血性結膜炎	報告数 5 定点当たり 0.01	1 0.01	-	-	-	1 0.03	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数 397 定点当たり 0.58	159 0.80	11 0.65	24 2.00	12 0.86	13 0.35	23 0.70	15 0.39	61 1.30
細菌性髄膜炎 #2	報告数 7 定点当たり 0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数 16 定点当たり 0.03	3 0.04	-	-	-	1 0.10	-	1 0.04	1 0.10
マイコプラズマ肺炎	報告数 315 定点当たり 0.67	47 0.58	7 0.54	3 0.43	10 1.25	5 0.50	6 0.67	13 0.54	3 0.30
クラミジア肺炎 #3	報告数 3 定点当たり 0.01	1 0.01	-	-	-	1 0.10	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数 23 定点当たり 0.05	5 0.06	-	-	-	-	-	-	5 0.50

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

総合トップ > 健康・福祉 > 感染症 > 感染症情報センター > 感染症の流行情報 > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2017年 > 感染症の流行状況 2017年 第3週

感染症発生動向調査 2017年

- [感染症の流行状況 2017年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第2週](#)

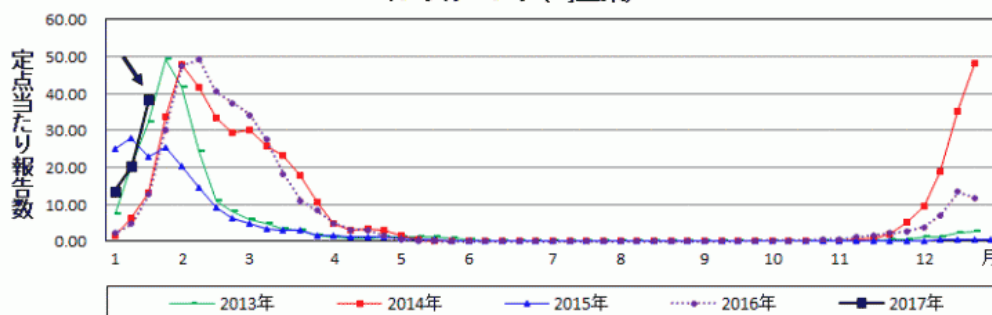
感染症の流行状況 2017年 第3週

2017年第3週(平成29年1月16日～1月22日)の要点 平成29年1月25日

インフルエンザの定点当たり報告数は、前週より大きく増加しました。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [麻疹に関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [風しんに関する情報はこちらをご覧ください。](#)

インフルエンザ(埼玉県)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↑	★★★	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	→	★★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★	百日咳	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	★★	ヘルパンギーナ	→	★
感染性胃腸炎	→	★★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★★
水痘(みずぼうそう)	↓	★★	急性出血性結膜炎	→	★
手足口病	→	★	流行性角結膜炎	→	★

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」(アドレス <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン